

共生を基盤とした体育の授業づくり

児童生徒同士で考えや
アドバイスを伝え合う場面
をどう設定したらいいの？



ゲームに負けると
文句を言ったり、
運動が苦手な人の
ことを責めたりする
児童生徒がいる…



技能差や体力差が
あるときって、
どんな工夫をしたら
みんなが楽しめるの？



ゲームになると
勝負にこだわり過ぎて、
周りに協力しようと
しない児童生徒がいる…



ゲームになると
ミスした子を責めたり、
腹を立てたりする
児童生徒がいる…



全ての子供が楽しむ授業とは？ 解決のヒントがこのウラに！

- 1 共生社会に求められる体育とは？ 理論編で分かりやすく解説！
- 2 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の計30実践を紹介！
- 3 共生体育態度アンケートを使えば、実態が把握できて、伸びも実感！
- 4 「児童生徒が変わった！」 実践を通して感じた授業者の声も紹介！

今すぐ体研HPを
チェック！



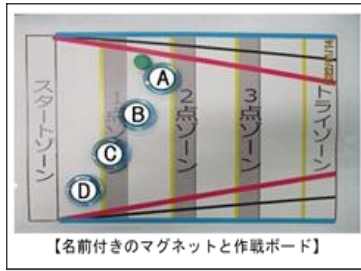
排除雰囲気



- (上) 男女で一緒に考え、選択した練習に取り組むフットサル
- (下) 技能差や男女差にかかわらず、全員で取り組むシンクロマット



リーダーシップ



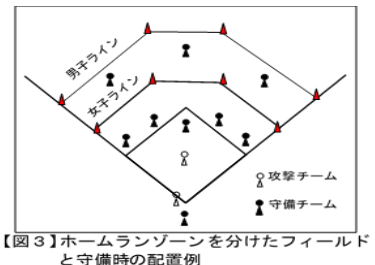
- (上) 自他の考えを可視化できる作戦ボードの活用
- (下) 互いの意見を聞き合い、認めようとする姿



ちがいの受容



- (上) 技能差に応じてボールを選択できる教具の工夫
- (下) 男女差にかかわらず、全員が楽しめるルールへの工夫



過度な勝利志向



打者と走者の役割を分けた攻撃の様子

- (上) 協力することで誰もが得点することができるルールの工夫
- (下) 思考を促しながら、協力して取り組むドリルゲーム



失敗への排斥

- ①ウォーミングアップ
- ②めあての確認
- ③練習タイム
- ④ゲームタイム
- ⑤キラリタイム
(よさを振り返る時間)
- ⑥振り返り

- (上) チーム活動と互いのよさを振り返る時間を設定した学習過程の工夫
- (下) 互いに教え合い、チームの仲間の目標達成を共に喜び合う姿



全ての実践を
今すぐチェック！



共生体育

遠慮はしない。配慮はしよう！